

広 報

さいと



▲『小学生でもできる救急法』(12月12日)

妻北小・諏訪子ども会が市指定公開として、12月の定例会を公開しました。その中で、子どもたちが地域の防災士から教わってマスターした救急法を披露。毛布や三角巾を使って、手際良く行いました。

特集

『年頭のごあいさつ』

2016年新年明けましておめでとうございます。
年頭にあたり、市長のごあいさついたします。

年頭のごあいさつ	・・・ P2
2015年さいとを振り返る	・・・ P3
西都市スポーツ推進委員を紹介します	・・・ P4
忘れていませんか？ 国民健康保険税	・・・ P6
<hr/>	
さいと市政レポート	・・・ P8
まちの話題	・・・ P10
みんなの広場	・・・ P12
インフォメーション	・・・ P14
<hr/>	
市長のやっちゃんや通信	・・・ P19
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P20
今回は「ヨメナ」をご紹介	



今月の題字
三納小学校 5年
あさお
浅尾 かりん さん

1

2016 Vol.585
January

新年明けましておめでとう
ございます。市民の皆さまに
おかれましては、ご家族お揃
いで、健やかに輝かしい新年
をお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

昨年は、本市に未曾有の被
害をもたらした平成17年の台
風14号による災害から10年、
平成22年の口蹄疫の終息から
5年という節目の年でありま
した。幸いにして本市では、
昨年1年を通し、大きな災害
は無かつたものの、今後もこ
れらの災害を忘れることな
く、また災害から得た教訓を
生かしていくことが私たちの
責任であると改めて感じたこ
ろであります。

さて、我が国の経済は緩や
かな回復基調にもあると言わ
れていますが、地方では依然
として低迷している状況にあ
ります。私は、これまで職員
と一丸となつて行財政改革を
進めながら財政再建を果たし
てまいりました。これからも
「元気な日本のふるさと」西

都」を目標像に掲げ、その
基本戦略として教育・医療・
雇用そして安心安全に取り組
み、さらに活性化戦略として、
本市の基幹産業である農林畜
産業の振興を図り、本市の資
源（ちから）である「食」と
観光、スポーツなどと連携し、
「西都創生」に向け積極果敢
に事業を展開していくことが
必要であると考えています。

そこで、本市では昨年末、
安倍政権の最重要政策の一つ
である「地方創生」の実現を
目的とする「まち・ひと・し
ごと創生法」に基づき、「西
都市人口ビジョン」を踏まえ
『さいと未来創生総合戦略』
を策定しました。また本年3
月には、本市の方向性を示す
「第四次西都市総合計画」の
後期基本計画を策定いたしま
す。今後、これらの計画など
に沿ってきめ細かな施策を展
開してまいります。

私は今後も、「TPP発効
に向けた対策」「救急医療の
充実」「西都原古墳群の世界



文化遺産登録」「銀鏡神楽の
ユネスコ無形文化遺産登録」
「県立高校活性化」「新庁舎建
設」「防災をはじめとする安
心安全対策」など、本市が抱
える諸課題に市民の皆さまと
ともに前向きに取り組んでま
いりたいと思います。

特に本市が目指す『食創生
都市』の実現に向けた「食の
拠点」施設整備に關しまして
は、昨年、多くの市民の皆さ
ま方から貴重なご意見などを
頂きました。私は、これから
1年間を目的に「食の拠点」
施設整備について市民の皆さ
まへの十分な説明責任を果た
すとともに、JA西都をはじ
めとする関係団体との協議を
行い、ご理解を得られるよう

最善を尽くしてまいりたいと
思います。皆さまのご支援・
ご協力を宜しくお願い申し上
げます。

結びにあたり、今年が皆さ
まにとりまして、明るく希望
に満ちた実り多き年になりま
すことを心よりお祈り申し上
げ、年頭のごあいさつといた
します。
本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

平成28年 元旦
西都市長 橋田和実

2015年 さいと を

振り返る 回顧



2月：市民会館で本市出身の
歌手・GILLEさんが初の凱旋
コンサート



3月：日向国府跡で、役所の
役割を果たした『官衙（かん
が）』の柱穴が見つかる



4月：西都児湯医療センターの
新理事長に長田直人さん就
任。9月：常勤医4人体制に



4月：図書館が『子どもの読
書活動優秀実践図書館』に選
ばれ文部科学大臣表彰を受賞



5月：『桜川を憩いの場にする
会』が県都市緑化功労者表彰
を受賞



6月：高校総体県予選で妻高
弓道部が7年ぶりの男女ア
ベック優勝



7月：新火葬場 西都児湯斎場
『再生の杜』が西都児湯クリ
ンセンター内に完成



9月：ミラノ万博で宮崎県の
出展に伴い『銀鏡神楽』が海
外で初公演



9月：伊東マンショの肖像画
を所有するミラノのトリプル
ツィオ財団を訪問



10月：宮崎交通のバスでヤ
マト運輸の宅急便を運ぶ『客
貨混載バス』の運行が開始

【史跡・文化財】

- 平成26年に実施した尾八重神楽・台湾公演の様子を市歴史民俗資料館で紹介
- 西都原265号墳で祭祀用とみられる『造り出し』が見つかる
- 西都原101号墳が方墳と判明（西都原古墳群で2例目）

【施設】

- 生きがい交流広場が完成
- 稚児ヶ池公園が完成

【表彰】

- 観光協会の『ニニギくん&コノハナちゃん』PR動画が県主催動画コンテストで優秀賞を受賞
- 観光協会の作成した観光ポスターが『伝統まつりポスターコンクール』で優秀賞を受賞
- 下水流臼太鼓保存会が『伝統文化ポーラ賞』を受賞

【学生の活躍】

- 全国中学生空手道選抜大会（3月）で南瑠海君（当時妻中2年）が3位入賞
- 全日本アンダージュニアボクシング大会（3月）で兒玉麗司君（当時穂北中3年）が優勝
- 全日本合唱コンクール全国大会で妻高女声合唱部が銀賞

【協定】

- 宮崎銀行と包括的連携協定締結
- 県LPガス協会西都支部と災害時の連携協定締結

【その他】

- グリーン・ツーリズムで台湾の学生受け入れが拡大（9校約300人）
- 清水台パークゴルフ場の利用者が20万人を突破
- ふるさと納税の返礼品が一新&納税額が増加
- 三財・穂北地区でもコミュニティバスの運行開始

※上から順に「氏名」「推進委員の経験年数」「得意競技」「出身集落」

西都市スポーツ推進委員を

紹介します

市スポーツ推進委員協議会の推進委員は、市長より委嘱された非常勤職員として、市のスポーツ振興を推進しています。

妻北地区



原田菊男さん
1年目
ゴルフ
調 殿



谷 正 さん
2年目
ソフトバレー
大口川



中村美智子さん
8年目
ミニバレー
中 妻



佐藤順子さん
12年目
陸上競技
童子丸

三納地区



中野良雄さん
16年目
バレーボール
宮 田



協議会副会長

米良邦夫さん
16年目
陸上競技
札の元

穂北地区



米良俊彦さん
1年目
ソフトボール
椿 原



協議会副会長

米良寿子さん
24年目
ミニテニス
杉 安

東米良地区



濱砂 衛さん
12年目
ミニバレー
上 揚



協議会会長

佐藤廣正さん
38年目
ゲートボール
八 重

三財地区



長友博文さん
3年目
ソフトバレー
亀 塚



奥野敏子さん
4年目
ソフトバレー
小 野

都於郡地区



関屋福好さん
1年目
野 球
鹿野田



佐伯 誠さん
4年目
陸上競技
長 園



藤堂和夫さん
6年目
ソフトバレー
山 田

妻南地区



矢野純一さん
1年目
陸上競技
今 井



河野大作さん
4年目
陸上競技
中央町



三浦伊津子さん
14年目
バレーボール
矢生町

スポーツ推進委員の 主な取り組み



昨年度からはニュースポーツの普及・促進として、各地域ごとにカローリング教室を開催。



県民総合スポーツ祭や各種駅伝大会、ロードレース大会、このはなマラソン大会に競技役員として携わっています。



恒例となった市民アジャタ大会やさわやかスポーツ大会では、地区予選から当日の運営まで幅広く活躍しています。



第55回

宮崎県スポーツ推進委員 研究大会開催

11月28日から29日にかけて、第55回宮崎県スポーツ推進委員研究大会が開催されました。

毎年各市町村の持ち回りで実施している本大会。今年も12年ぶりに本市で開催され、県内各地から約350人の推進委員が参加しました。

初日は市民会館で開会行事に続き、平成27年度宮崎県スポーツ推進委員功労賞の表彰式が行われ、本市からは濱砂

衛さんと佐藤順子さんが同賞を受賞されました。

表彰式の後には『一期一会』と題した基調講演や『1130体操』の講習などが行われ、参加者らは熱心に聞き入っていました。

2日目はニュースポーツであるパークゴルフの講習と、西都原の観光ウオーキングが分かれてあり、それぞれ参加者と交流を深めました。



開会行事で行われた1130体操の説明の様子



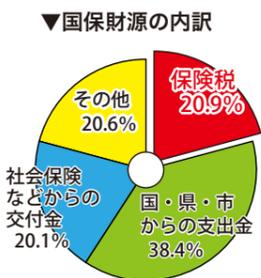
ニュースポーツ講習でのパークゴルフの様子

忘れていませんか？

国民健康保険税は、皆さんの医療費を支える

大切な財源です

保険税の滞納が増えると、国民健康保険の運営が厳しくなり、十分に医療費を負担することができなくなります。



西都市の国民健康保険の状況

本市の平成27年11月末現在の国保加入者数は5993世帯、1万929人。市全体の約35%の方が加入しています。皆さんに納めていただいた保険税は、国保財源の約5分の1を占めています。

保険税の負担を減らすために

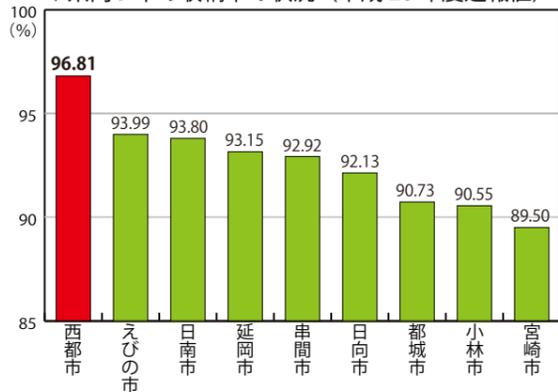
保険税総額は、国保加入者の医療費など必要な経費を見込み、その額から国・県などから入る支出金、社会保険などからの交付金などを差し引いた額になります。経費の最大のものが医療費です。国保加入者の保険税の負担を減らすためには、医療費を抑制することが必要となります。そのためには、特定健診や各種健診などを受診して体調管理に努めたり、病気が重症化する前に生活習慣の改善に取り組むことが大切です。

また、税負担の公平性を保つためには、保険税の滞納をなくしたり、正しく税の申告をすることが重要です。

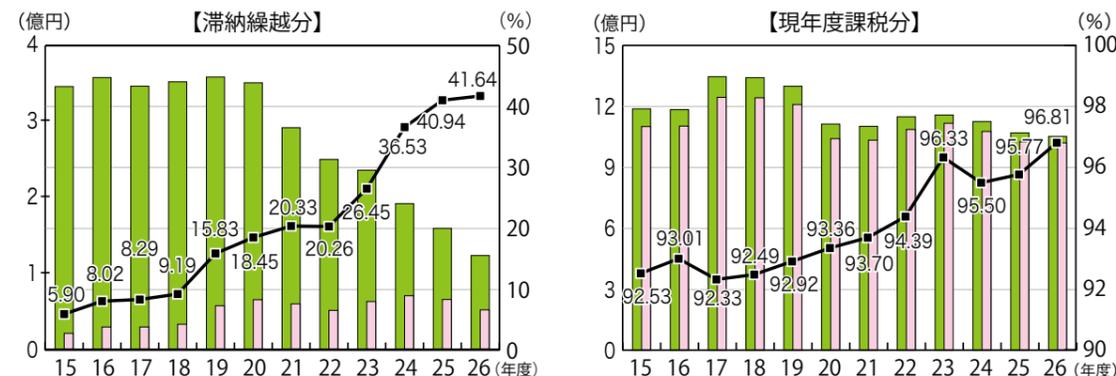
保険税の収納状況

保険税の滞納額は全国的に年々増加していますが、本市における保険税の現年課税分の収納率は平成26年度には、96.81%となりました。また滞納繰越分の収納率は年々上昇し、41.64%となりました（※退職者医療制度分を除く一般分）。平成26年度の県内9市の収納状況を見ると、本市の収納率は非常に高くなっています。また、国保会計の中にある前年度以前からの未収金額（滞納繰越額）も近年、大きく低下してきています。これは、

▼県内9市の収納率の状況（平成26年度速報値）



▼国民健康保険税の収納状況の推移



納税義務者である市民の皆さんのご理解とご協力による成果です。

ご相談やお問い合わせは…

◆課税、給付に関すること

健康管理課 国保係
43-0378 (直通)

◆納税に関すること

税務課 国保税収納係
32-1002 (直通)

正しく申告しましょう

低所得者に対する保険税の負担軽減の制度があります。一定の所得以下の世帯については、均等割および平等割が2割・5割・7割のいずれかに軽減されます。

ただし、世帯内に税の申告をしていない方がいると、この軽減を受けることができません。必ず毎年の申告をしてください。

納税相談はお早めに

災害や盗難、病気などの特別な事情で納付が困難な場合には早めにご相談ください。毎月第4日曜日9時～16時に休日納税および相談を行っています。平日都合の付かない方はご利用ください。

口座振替をご利用ください

納付書納付の方は、便利で確実な口座振替への変更をお勧めします。手続きは取引のある金融機関で行ってください。また、指定口座の残高にもご注意ください。

コンビニなどの納付ができます

平成26年4月からコンビニ納税を開始しています。また、郵便局でも納めることができます。利用になりましたので、ご利用ください。

納付されていない方に対しては

納付期限内に保険税を納付されない場合には、督促状を送付します。地方税法の規定により、督促状発送後10日を経過すると滞納処分の対象となります。督促状を受け取られた場合は、早めの納税をお願いします。

滞納処分（差押）を行います

滞納者に対しては、督促状を送付するとともに、訪問や電話、文書などで催告を行います。再三の催告に応じず、自主的に納税されない方には、やむを得ず滞納処分を行います。滞納処分される財産は、預貯金や給与、生命保険、

自動車、不動産などです。

また本年度は、住居・店舗などの搜索を強化し、12月初旬段階で、すでに10件実施しています。搜索は職員が強制的に搜索場所に立ち入り、家財道具や自動車、現金、その他の財産価値のあるものを差し押さえ、引き上げるものです。

滞納処分となった物品などは、主にインターネット公売によって換価し、滞納税に充当しています。インターネット公売につきましては、市ホームページ (<http://www.city.saito.miyazaki.jp>) を

短期保険証や被保険者資格証明書を交付します

納付期限内に保険税が完納されない場合、有効期限の短い『短期保険証』や、医療費がいったん全額自己負担となる『被保険者資格証明書』を交付する場合があります。原則として全額納付しなければ通常の保険証には戻りません。納付期限内に必ず納付しましょう。

▼滞納処分の状況

年度	24年度		25年度		26年度	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
不動産	6	1,818	3	920	1	35
債権	362	20,451	288	15,835	367	27,700
動産など	34	10,748	17	5,411	25	7,808
計	402	33,017	308	22,166	393	35,543

年度	24年度		25年度		26年度	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
預貯金	306	12,536	235	10,042	288	12,115
給与	89	2,863	60	1,733	83	2,875
その他	35	2,017	42	2,809	60	3,423
計	430	17,416	337	14,584	431	18,413

年度	24年度		25年度		26年度	
出品数	29	14	16			
入札参加件数	986	221	165			
申込人数	672	139	137			
最低見積額計	92,700	673,000	385,700			
落札数	26	14	11			
金額計	435,410	1,427,711	569,680			
公売代金納付額	384,410	1,321,712	569,680			
滞納処分費など	17,104	59,670	18,455			
税充当額	367,306	1,262,042	551,225			

※数値は保険税滞納処分と市税滞納処分を併せたもの

郷土先覚者講演会で伊東マンシヨの生涯を学ぶ

11月18日、県が主催する『平成27年度宮崎県郷土先覚者講演会』が市民会館で行われまし

日本の歴史に大きな功績を残した宮崎県の偉人を紹介する本講演会。今回は「世界地図に日本を描かせた少年たち」天正遣欧使節のリーダー・伊東マンシヨの生涯」と題して、元長崎歴史文化博物館研究グループリーダーの大石一久先生が講演しました。大石先生は年表や図を示しながら、戦国時代に命をかけてヨーロッパへ渡り、苦難を乗り越えてローマ教皇との謁見を果たした伊東マンシヨの功



績を説明。会場に集まった市内の中学生約900人は、熱心に耳を傾けていました。その後、本市出身の歌手GILLEさんが登場し、ミニコンサートを行いました。その中で市教育委員会の依頼を受けて制作した楽曲『きつと』を初めて披露。〈今空を飛べ この風に乗って／君だからできる 大事なこと／灰色の雲も 悲しいくらい雨も／きつときつと空を見上げて／明日は晴れるから〉 会場の中学生全員の歌声と合わせながら、思いを込めて歌い上げました。

教育政策課 43-3106

純西都産黒糖『こくとつ』を製造開始

新たな地元の特産品の開発と今後さらに増加が予想される耕作放棄地の解消などを目的に、三財地区の農家4軒が『西都黒糖生産グループ』を結成し、本格的な黒糖製造に取り組み始めました。

グループの代表は川野優さん(71)。当初は三財地区で農業を営む同窓生3人を中心にサトウキビ栽培に着手し、現在ではもう1軒加わり、4組の夫婦8人で活動しています。

昨年は日南市の風田製糖組合に協力いただき、自家栽培したサトウキビを持ち込み『さとねり』という伝



統的な製法で黒砂糖を製造し、150個程の商品を発売しました。11月29日には、神事の後に今年初めての製造作業を行いました。同グループは、市6次産業化推進事業を活用してサトウキビの「搾汁機」と、搾り汁を煮詰めるための「大釜」を整備し、『純西都産黒糖』を製造。商品名を『こくとつ』とし、4組8人がサトウキビ畑で撮った写真(左下)を載せたデザインの新箱や瓶で販売します。問い合わせは川野さん(TEL 090・5489・6188)まで。

農政課 43-0382

耕起の日に農業委員による草刈り作業

市内には現在、約78・4ヘクタールの耕作放棄地があり、高齢化や後継者不足、鳥獣害などの問題から、その解消が難しい状況となっています。市農業委員会では、耕作放棄地の拡大防止の取り組みとして『耕起の日』を設け、毎年ボランティアで復元整備活動を行っています。

11月11日、委員ら約20人が参加し、穂北地区の耕作放棄地約62アールで雑草の刈り取りを行いました。



り作業を実施。作業後は耕作放棄地解消を呼び掛ける看板が設置されました。今回草刈りを行った農地は、今後、近隣農家に貸し出されました。

妻高、西都商高2018年度統合

県教育委員会は、このほど妻高校と西都商業高校を統合し、2018年度に新高校を開校すると発表しました。

これは市長や両校OBらで作る『西都市県立高等学校活性化研究協議会』からの要望を受けて決定したものです。

新高校の学校名や募集定員は平成29年7月に発表されますが、両校合わせて800人規模の学校になる予定。統合に関する主な内容につ

いては次のとおり。 ■施設は現在の妻高を使用する

■1学年のクラス数は妻高の4クラスと西都商業高の3クラスを合わせた7クラスを想定

■学科は妻高の『普通科』『福祉科』、西都商業高の『商業科』『経営情報科』を基本とするが「魅力ある学校とするため」新学科または新コース開設も検討予定

総合政策課 32-1011

人権啓発ポスター最優秀賞受賞者を表彰

人権尊重の意識を高めることを目的に毎年12月10日を最終日とする一週間を『人権週間』と定めています。

今年是人権週間の初日である12月4日、市役所で市内小中学生を対象とした『人権に関するポスター』の最優秀賞授賞式が行われました。

受賞した三納小学校6年俣嶋仁菜さんと妻中学校3年田中杏佳さんには、それぞれ賞状と記念品が贈られました。

授賞式の後、宮崎地方事務局より受賞者の2人と西都菜の花レディーが1日人権擁護委員に委嘱され、市内スパー2店舗で街頭啓発活動を実施しました。



市民協働推進課 43-1204

日向国府跡マスコットキャラクター愛称決定

このほど、募集しておりました『日向国府跡マスコットキャラクター』の愛称が決定しました。

応募総数398件の中から決定した愛称は、山口県の中野賢一さんが考えた『さるくどん』。

宮崎の方言「さるく」を散歩と考え、キャラクターと一緒に日向国府跡や日向国分寺跡などを周遊・散策するイメージ。また「どん」という

敬称も、中央から派遣された国司(上級官僚)という設定にぴったりのこと。今後、遺跡のPRや案内役として活躍が期待されます。



社会教育課 文化財係 43-0846



カンショ収穫で食育学習

11月16日、西都原で市内の園児たちがカンショの収穫体験を行いました。これは食育活動の一環としてJA西都とJA西都中央地区青年部の主催で2004年から開催されているもの。市内の園児や保護者、関係者など約250人が参加し、大きく育ったカンショを収穫しました。参加した子どもたちは、体中どろんこになりながら両手いっぱいカンショを抱え大喜びでした。

スポーツ少年団交流大会運動会

11月22日、西都原運動公園陸上競技場で『市スポーツ少年団交流大会運動会』が開催されました。これはスポーツ少年団員相互の交流を図ることなどを目的として毎年開催されているもの。この日は22単位団421人の団員が参加しました。親子で参加するむかえ競争、単位団対抗のリレーなどで汗を流しながら、親子同士や他競技の団員同士が交流を深めました。



中山棒踊

11月22日、都於郡中山地区の中山神社で『中山棒踊』が奉納されました。『中山棒踊』は牛馬安全と五穀豊穡を祈願し奉納されるもので、市指定無形民俗文化財。地区内外から集まった多くの人が見守る中、同地区保存会による長短の棒（六尺棒と三尺棒）などを使った勇壮な踊りが披露されました。また山田保育所の園児や山田分校の児童などによる棒踊り、せんぐまぎも行われました。

しめ縄・ミニ門松づくり教室

12月5日、生きがい交流広場で『しめ縄・ミニ門松づくり教室』がありました。これは、さいと匠の会が毎年開催しているもの。当日は13人が参加し、匠の会メンバーの指導を受けながら、自分で縄をなったり、竹を切ったりして、お正月に欠かせないアイテムをおよそ2時間かけて手作りしました。匠の力を借りて見事な出来栄に仕上がりに、参加者は笑顔で持ち帰りました。



税務課職員による租税教室

12月9日、茶臼原小学校で『租税教室』が行われました。『租税教室』は税についての理解を深めてもらおうと市の税務課が毎年実施しているもの。同課の職員が同小の6年生に、DVDや手作りの資料を使って説明し、児童たちは税の仕組みなどについて学びました。最後に、職員が1億円分の紙幣（見本）を披露。実物と同じ重さの札束を手を持った児童たちは、その重さに驚いていました。



『土木の日』の行事開催

11月26日、妻南小学校で土木の日（11月18日）にちなんだ行事が行われました。これは県西都土木事務所などが毎年開催しているもの。市内の土木関係者らが出前講座やふれあい体験などで土木の役割や仕組みを説明すると、子どもたちは興味深く話を聞いていました。また、関係者によりグラウンド整備や遊具塗装などの奉仕作業も実施されました。

発砲スチロールの橋でも丈夫さを実感



第3回西都市高等学校野球交流大会

11月29日、西都原運動公園野球場で『市高校野球交流大会』が行われました。これは妻高校、西都商業高校の両野球部の競技力向上などを目的に開催されているもので、今回は九州学院高校（熊本県）を招待。普段対戦する機会のない県外強豪校と両校がそれぞれ交流試合を行い、選手たちは今後の糧となる貴重な体験をしました。

九州有数の強豪校と市内の2高校が対戦



みのう元気 未来フェスタ

12月6日、三納小中学校などで『みのう元気 未来フェスタ』が行われました。これは住民が日中に参加できるイベントを作ろうと昨年開催されたもの。体育館では園児のダンスや吉田盆踊りなどのステージ発表、住民の作品展示がありました。また健康福祉祭やJA西都三納青年部による収穫祭なども行われ、住民たちはイベントを通して交流を深めました。

三納の文化や芸術を発表する地域のイベントが開催



菜の花植え付け作業

12月12日、西都原イベント広場周辺の畑で、菜の花の植え付け作業が行われました。約600人がボランティアとして作業に参加。今年は前々日に降った大雨の影響で畑の土が硬くなり、参加者は悪戦苦闘しながらの作業となりました。作業終了後は、地域婦人連絡協議会によるあたたかい豚汁が振る舞われ、参加者は冷えた体を温めていました。

来春の満開を願う菜の花植え付け作業

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報・表紙の題字（さいと）を募集しています。市総務課広報係まで Tel 0983-43-1111 メール：koho@saito-city.jp



ぼくの わたしの 声

題名
『大切に育てたい
カブトムシ』
都於郡小学校 3年
おた なるとし
大田 成駿 くん

ぼくは、夏休みにお父さんと弟といっしょに、カブトムシを取りに林へ行きました。

林に着いて、さっそく3人でさがしました。弟はあたりを見回して、ぼくは足で木をけって落ちてくるかたしかめていきました。

「カブトムシがいたぞ。こっちに来い。」とお父さんが林のおくからぼくたちをよびました。ぼくたちはうれしくて、お父さんのところへ走って行きました。すると、木の高いところに、1ぴきのカブトムシがとまっていました。

お父さんが木のぼうで下に落としてくれたので、ぼくは急いで、ひっくり返ったカブトムシをつかまえました。カブトムシは、足をバタバタ動かしていました。弟に見せると、「かっこいいね。やったね。」とうれしそうにわらいました。

家に帰って、虫かごに入れました。カブトムシがねむりやすいように、木くずも入れました。はじめじっとしていたカブトムシも、夜になると走り回っていました。

ぼくは、カブトムシを大事に育てたいと思います。



わが家の 愛 ドル

くすもと りの
楠本 梨乃ちゃん
(平成27年5月26日生)

いつも元気いっぱい！
心の優しい女の子に育ってね。
(三宅：郭樹さん・裕子さんの長女)

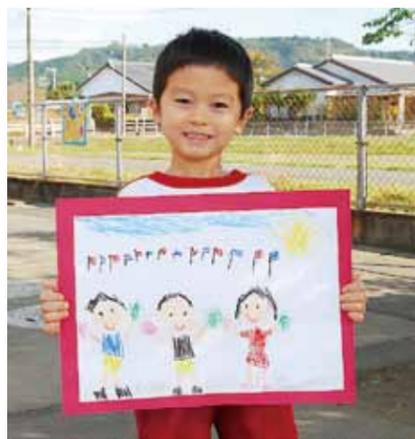
輝 ラリ！ 西都っ子



妻高等学校 2年 みやじ れいか
宮路 玲加 さん(右)

昨年9月の『第34回小村寿太郎侯顕彰弁論大会』で最優秀賞に選ばれ、翌月に国連大学（東京都）で行われた『第62回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール』に県代表として出場した宮路さん。最優秀賞は惜しくも逃したものの、『日本ユネスコ国内委員会会長賞』を受賞し、見事入賞を果たしました。

「伝わるのが一番大切なので、聞いている人の目を見ながら話せるように練習しました」と宮路さん。指導に当たった担任の小川弓代先生（写真左）は、「原稿を見直したり、他の先生の前でもスピーチをするなど、練習は毎日頑張っていましたよ。本番は今までの練習の中で最高の出来でした」と話します。宮路さんはもともと人前で話すのは苦手だったそう。「最初は自分にできるとは思っていなかったけど、チャレンジしてみることが大切だと思いました。自分にもできるという自信が持てました」と喜びを語ってくれました。



小さな 美 術館

おしかわ はる くん
穂北保育園・6歳
作品
「Follow me！」

先月号「小さな美術館」にて、保育園名に誤りがありました。深くお詫び申し上げます。再掲載いたします。

かぐら 狩蔵てごりの皆さん



放置された竹林を資源として活用！「雇用創出」で「地域活性化」を目指す東米良の地域おこしグループ。



平成23年結成

『狩蔵てごり』の名称は東米良の古い言葉から。狩蔵は「食料など生活の糧を恵む山」、てごりは「田植えなど農作業の貸し借り」を意味します。同グループは定年退職などした東米良出身者が平成23年に結成。「地域で昔から受け継がれてきた伝統文化・地域の絆を後世に引き継ぐために何とかしないと」という思いから立ち上げられました。

有害鳥獣の住処になるなど困った存在に。「これを資源として生かせば仕事も生まれ、山の保全にも繋がる」と同グループは放置竹林の活用に取り組み始めました。間伐した竹を細かく砕き、粉末状にした『竹パウダー』は、市内外の農家が土壌改良剤などに活用。さらに整備した竹林ではタケノコが再び収穫できるようになりました。現在は、笹のチップを発酵させた『笹サイレージ』を牛の飼料にする実証実験に挑戦中。昨年は関係者を集め、試食会も開催しました。

「今の取り組みが安定した仕事になれば西都児湯内から通える雇用を創れるはず。同時に林道整備などさまざまな仕事のできる若い人材を育成していきたい」と瀨砂さん。地域活性化のため、地域活動にも積極的に参加するメンバーたち。「山間部で働く若い人が増えてほしい。その人たちが地域に定住すれば、地域も活性化するから」と将来の夢を話してくれました。

われら 地 域リポーター



穂北づくり協議会
子ども未来部会 部会長
鈴木 紀彦 さん

穂北づくり協議会も6年目を迎え、地域の方々にも「設立してよかつたね」と言われるようになりました。発足当時の9つの部会は、より密度の濃い活動にと、今年度から4つの部会編成となったところです。

子ども未来部会では、子ども達が将来の穂北を背負ってくれることを目標に、逞しく、素直な・人の心の痛みがわかる子どもに育ってほしいと願う活動しています。

その活動の一つが「ものづくり体験活動」です。幼児には簡単な遊具、小学校低学年にはエイ風、高学年には六角風、また、中学生にはしめ縄を製作してもらいます。製作過程においては、子ども10人編成の班に指導者（協議会・区長会・公民館・民生



委員・地域の方々など）と保護者を交えることとしていきます。先輩後輩を知り、助け合いの心を学び、「おじちゃん」達の技を学び体験することで、三世交代交流を図っています。なお、製作したしめ縄は、80歳以上の一人暮らし世帯へ中学生のコメントを添えて配布しています。

また、昼食の「骨つ子カレー」の調理についても、いきいき健康部会を中心に保護者などを交え、食育交流を図っています。

地域総ぐるみ700名程参加の当事業は、地域の方々にも素晴らしい企画だと喜ばれていますので、今後も継続していきたいと考えています。

EVENT & NEWS

今月のイベント
&
お知らせ
2016 January



● イベント ●

まちなかギャラリー
「夢たまご」1月の催し

- 開館時間 10時～17時
- 休館日 毎週月曜
- ※ 年末年始は1月4日(月曜)まで休館
- 工芸作家展
期間 1月5日(火曜)～10日(日曜)
- 出展者 大前利紘、芝幸男、福島悦子
- アクセサリー

- 13時～15時23分
- ③ キングコング
15時35分～17時15分
- 2月7日(日曜)
- ① キングコング
10時～11時40分
- ② 野生の証明
12時30分～14時53分
- ③ シャルウィーダンス?
15時～17時16分
- 問い合わせ 文化ホール
Tel 0983・32・6300
- 再生の森「環境フェスタ」2016
- 日時 2月7日(日曜) 10時～15時
- 会場 西都児湯クリーンセンタープラザ施設
- 内容
- 再生品の販売「まだまだ使えるよ!」コーナー
- 修繕家具や自転車などの展示。抽選会やゲームにより格安価格で販売します。
- 各種展示コーナー
- 小学生による環境ポスターの展示、各種リサイクル用品
- 西都はにわ生活学校の作品展示、センターの業務紹介

クリスタルアース

- 出展者 藤本京子(高鍋町)
- 期間 1月12日(火曜)～17日(日曜)
- 後藤静雄 回顧展
期間 1月19日(火曜)～24日(日曜)
- 書初め展・書道協会会員展
期間 1月26日(火曜)～31日(日曜)
- 美術協会 小品展
期間 2月2日(火曜)～7日(日曜)
- ※ 内容などが変更になる場合もあります。
- 問い合わせ まちなかギャラリー「夢たまご」
Tel 0983・42・0027

1100番の日
「ぜんざい交流会」

- 日時 1月9日(土曜) 10時～12時
- 会場 あいそめ広場
- 内容 パレード、園児による演奏、ぜんざいの振る舞い、パトカーや白バイの展示と搭乗体験など
- ※ 雨天時は、パレードは中止しますが、行事はアーケード内で行います。

ド内で実施します。

- 問い合わせ 生活環境課
Tel 0983・43・1589

消防出初式

- 日時 1月10日(日曜) 8時～、放水予定・10時
- ※ 朝6時にサイレンを吹鳴
- 会場 山角橋下河川敷公園
- ※ 雨天時は市民会館で表彰式を実施
- 内容 消防団車両52台によるカラー放水、市消防団女性部による「われらがヒーロー消防団!応援歌」の披露など
- 問い合わせ 消防本部
Tel 0983・43・2466

九州シニアエイト
サッカーフェスティバル

- 県内外から40～60代の選手が集まり、8人制サッカーのコートで試合を行います。
- 期日 1月16日(土曜)・17日(日曜)
- 会場 清水台総合運動公園
- 問い合わせ
スポーツ振興課
Tel 0983・43・3478

西都原エンデューロ
4時間耐久

- 4年目となる自転車レースイベントが今年も開催されます。西都原古墳群を交通規制し、自転車の4時間耐久レースを行います。
- 日時 1月17日(日曜) スタート 8時30分、ゴール 13時、レース終了後はキッズレースを開催
- ※ 交通規制は8時～14時
- 会場 西都原古墳群内周回コース
- 問い合わせ NPO法人 輪プロジェクトみやざき
Tel 0983・44・4289

文化ホール30周年記念
懐かしの映画祭

- 日時 2月6日(土曜)、7日(日曜)
- 会場 文化ホール
- 入場料 無料
- 上映時間・上映作品
- 2月6日(土曜)
- ① シャルウィーダンス?
10時～12時16分
- ② 野生の証明

お知らせ

カンボジア地雷撤去
支援ご協力をお願い

- ガラス細工体験コーナー
サンドブラストを用いたガラス細工、七宝焼の制作(当日受付、材料費が必要)
- フリーマーケット
出店ご希望の方はお問い合わせください。
- ミニ物産展
- 問い合わせ
西都児湯クリーンセンター
Tel 0983・41・1761
- 年賀状などの書き損じハガキや、未使用切手がカンボジアの地雷撤去支援に役立てられます。ハガキ3枚で、1mの地雷原をクリーンにできます。本取り組みは、平和教育の一環として、市内の小中学校にも協力を呼び掛けています。地雷被害を減らすために、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いします。
- 問い合わせ (財)カンボジア地雷撤去キャンペーン

事務局

〒814-0002

福岡市早良区西新

1-7-10-702

Tel 092-833-7575

尾八重有楽椿まつり
中止のお知らせ

- 毎年2月上旬に開催されている『尾八重有楽椿まつり』が、今年は中止となりました。これは、会場に向かう林道が陥没しているためです。
- 毎年楽しみにしている皆さまには誠に申し訳ありませんが、ご理解をどうぞよろしくお願い致します。
- 問い合わせ 東米良地域づくり協議会
Tel 0983・49・3031

裁判所からのお知らせ

- 成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などによつて物事を判断する能力が十分ではない方(本人という)の権利を守る援助者(成年後見人など)を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。成年後見人は、家庭裁判

募集

第15回宮崎県障がい者
スポーツ大会参加者募集

- 日時 5月8日(日曜)
- 場所 KIRISHIMA

所総務課
Tel 0985・23・2263

所が最も適任だと考える方を
選任します。

成年後見人は、本人の利益のために、本人の財産を適切に管理する義務を負っています。成年後見人が本人の親族である場合も、「あくまでも他人の財産を預かって管理している」という意識を持つことが大切です。

親族の方が成年後見人として適任であるものの、本人に一定額以上の財産がある場合には、財産管理の負担が軽くなる「後見制度支援信託」の利用を検討するのが一般的です。詳しくは、裁判所ウェブサイトを(<http://www.courts.go.jp>)をご覧ください。

母子手帳交付

その他

- 参加資格 ①平成28年4月1日現在、13歳以上の方
- ②身体障害者手帳の交付を受けた方。療育手帳、または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいはその取得の対象に準ずる障がいのある方
- ③県内に居住している方
- 競技種目 ①身体障がい者の部：陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク、ボッチャ
- ②知的障がい者の部：陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク、ボウリング
- ③精神障がい者の部：バレーボール、ミニバレーボール、グラウンド・ゴルフ
- ※身体障がい者の部では、出場できる種目が障害区分によって決まっています。
- ※内部障がい（ぼうこう、または直腸機能障がい）の方は、陸上競技、アーチェリー、フライングディスク
- 社会福祉協議会
 TEL 0983・43・4613
- 休日納税相談
 ■日時 1月24日（日曜）9時～16時
- 会場 市役所税務課
- 問い合わせ 税務課
 TEL 0983・43・1061
- 無料健康チェック&相談
 ■日時 2月9日（火曜）9時30分～11時30分
- ※今年度最後になります。
- 会場 保健センター1階
- 内容 保健師・栄養士による健康相談、血圧・体重・体脂肪測定など
- 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・1146
- 交通事故相談（要予約）
 ■日時 平日の9時～16時
- 会場 西都地区交通安全協会
- 問い合わせ 西都地区交通安全協会
 TEL 0983・43・0294
- 生活環境課
 TEL 0983・43・3485

今月の納期

■納付期限=2月1日（月曜）

- 市・県民税（4期） ○国民健康保険税（7期）
- 介護保険料（7期） ○後期高齢者医療保険料（7期）
- ※口座振替・コンビニ払いも利用できます。納期内の納入をお願いします。

問い合わせ：税務課 ☎43-1061

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目	電話番号
1	1	金	宇和田胃腸内科	胃腸科・内科	42-0111
	2	土	児玉内科クリニック	内科	43-1777
	3	日	のぐち眼科クリニック	眼科	42-0039
	10	日	いわみ小児科医院	小児科	42-1500
	11	月	こうの整形外科	整形外科	43-2200
	17	日	黒木胃腸科医院	内科・胃腸科	43-1304
	24	日	水田内科医院	内科	43-1115
	31	日	鶴田病院	外科・内科	42-3711
2	7	日	上山医院	整形外科	43-1129
	11	木	西都児玉眼科	眼科	43-3456
	14	日	とめもり小児科	小児科	43-5884

- 日時 毎週火曜日 13時～13時30分
- 会場 保健センター1階
- 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・1146
- 県内一斉消毒の日
 毎月20日は県内一斉消毒の日です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。
- 期日 1月20日（水曜）
- 問い合わせ 農政課
 TEL 0983・43・0382

- 日時 2月1日（月曜）9時～16時
- 会場 コミュニティセンター13階
- 該当者 昭和21年1月2日～昭和21年2月1日生まれの国民健康保険の方、昭和16年2月1日～2月28日生まれの方
- ※該当者には文書を郵送
- 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・0378

- 募集締切 1月19日（火曜）
- 申込み・問い合わせ 福祉事務所障害福祉係
 TEL 0983・43・1206
- 小学生・高校生のための春休み海外派遣
 公益財団法人・国際青少年研修協会では、体験を通して国際性を養うことを目的に、7コースの参加者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。
- 内容 ホームステイ・ボランティア・文化交流など
- 派遣先 英国・豪州ほか
- 日程 3月26日（土曜）～4月5日（火曜）
- ※コースにより異なる
- 対象 小3～高3まで
- ※コースにより異なる
- 参加費 39・8～49・8万円
- 締切 2月1日（月曜）
- 問い合わせ (公財) 国際青少年研修協会
 TEL 03・6417・9721

- 日時 1月5日（火曜）13時～16時
- 会場 市役所南庁舎1階
- 問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485
- 行政相談
 ■日時 1月14日（木曜）10時～12時
- ※次回は2月18日（木曜）
- 会場 市役所南庁舎1階
- 問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485
- 無料人権相談
 ■日時 1月19日（火曜）10時～15時
- 会場 市役所南庁舎1階
- 問い合わせ 市民協働推進課
 TEL 0983・43・1204
- 無料法律相談（要予約）
 ■日時 1月19日（火曜）13時30分～16時
- 会場 総合福祉センター
- 予約・問い合わせ

- 日時 1月5日（火曜）13時～16時
- 会場 市役所南庁舎1階
- 問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485
- 消費生活無料相談（要予約）
 ■日時 1月5日（火曜）13時～16時
- ※次回は2月2日（火曜）
- ※相談時間は1人30分です。
- 会場 市役所南庁舎1階
- 予約・問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485

あけましておめでとうございます
 平成29年 成人式用
新作振袖展 & レンタル受注会

- お買い上げ30点セット…24.8万円
- 振袖レンタルセット…5万円より
- 男物袴レンタルセット…2.5万円より

ご来店お待ちしております。

西都市成人式の様子



○着る時の着付け、着た後のお手入れは、何回でもサービスいたします。

おかげさまで108年
 呉服の
いちはら Ichihara
 株式会社
市原呉服店
 43-0243
<http://www.kimono-ichihara.co.jp/>
 市原呉服店 検索

あけましておめでとうございます。
 本年もよろしくお願いいたします。

受験のための漢方

漢方には、思考をクリアにし、受験などのプレッシャーから滞りがちな脳の働きを守ったり、体調を整える処方がございます。受験生に必要な気力、体力、集中力の維持、向上を、服用される方の体質や状況に応じてご用意いたしております。

インフルエンザ・花粉症対策もお任せ下さい。 広電さいと1月号をみたで無料サンプルをお出しします。

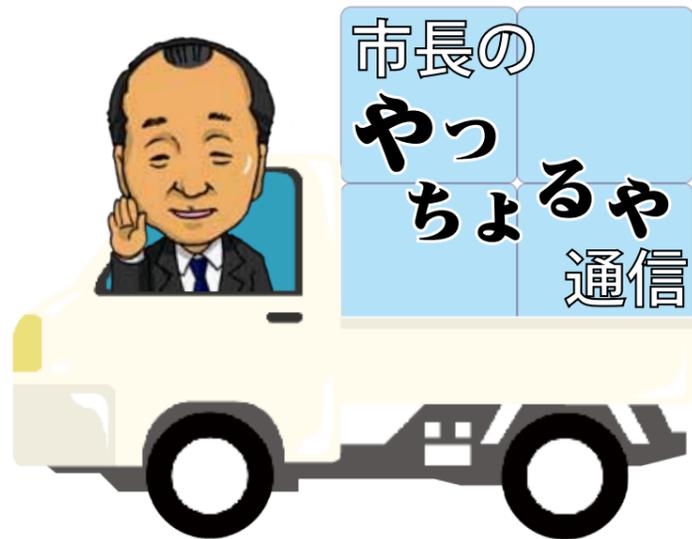
相談無料



至市街地
 三好通
 西都店
 西都家具・センター
 至三納/都於郡/三財
糸比寿漢薬店
 宮崎県西都市大字妻1636番地1
 TEL0983-30-8342

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。



昨年11月29日に、姉妹都市の長崎県西海市において、『第6回大鍋まつり』が開催され、私も3年ぶりに参加させていただきました。九州各地の名ホテルやレストランの料理長8人が腕をふるった美味しいう大鍋をメインに、全5種類の鍋が販売されました。

西海市 『大鍋まつり』に参加して

本市からは、食生活改善推進協議会の皆さんが考案した鍋『西都発ホワイトスープ』が参加。本市の新鮮野菜とカルシウムたっぷりの牛乳がコラボしたオリジナル鍋です。また、本市では冬の味覚の定番となつている猪肉を、大根やごぼう、うどんと一緒に柔らかく煮込んだ『ジビエうどんすき』も振る舞われ、どちらの料理も大好評で早くに売り切れていました。

そのほか、商工会議所青年部による『ゆずピール』と『牛肉タルト』、鮎の吉野さんによる『鮎の塩焼き』などが出店されましたが、こちらも盛況のうちに完売することができました。

当日は好天とはいえない難い空模様でしたが、会場には約3万人のお客さんが訪れ、鍋料理を求めてあちこちで長蛇の列ができるなど、大変なごわいでした。そのような中、メインステージ上において、本市の観光名所や農畜産物、振る舞われた鍋料理の紹介など、本市の魅力を大いにPR



橋田和実

させていただきました。平成24年10月に姉妹都市を締結して以来、西海市の『大鍋まつり』、本市の『ふるさと産業まつり』の相互交流が定着し、市役所職員間の人事交流をはじめ、スポーツや研修を通じた市民レベルでの交流も行われるなど、姉妹都市として親密度が増しています。

市としても、西海市との相互発展を目指し、今後ともそれぞれが持つ産業、文化、スポーツなどの交流を通して親交を深めていきたいと考えておりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

編集後記

秋のイベント&スポーツシーズンが終わると、年末&年始を感じる催しが一気に始まります。

学校や地域づくり協議会、地区公民館の講座などで行われる『クリスマス会』や『餅つき』『凧づくり』など。

12月上旬もさいと匠の会の『しめ縄・ミニ門松づくり教室』、市児童館の『ミニミニ門松づくり』がありました。私もこういう行事取材に行くことで、一足先に季節を感じさせてもらっています。



児童館で作成された『ミニミニ門松』

COOKING



学校給食から 人気のレシピ ツナと豆のサラダ

recipe

●材料 (4人分)

蒸し大豆	・・・50g	【調味料】	
蒸しひよこ豆	・・・40g	薄口しょうゆ	・・・少量
干ひじき(乾)	・・・5g	マヨネーズ	・・・40g
スイートコーン	・・・80g	塩	・・・少量
キュウリ	・・・120g	黒こしょう	・・・適量
ツナ缶(40g)	・・・1缶		

栄養たっぷりのサラダ

大豆は畑の肉と言われるほど、タンパク質を多く含んだ食材です。また、ひじきは普段の生活で不足しがちな鉄分を多く摂取できる食材です。ツナや野菜と一緒にあえて、子供たちの大好きな味付けにしてあります。地元のおいしい野菜もたっぷり使って、ご家庭でも試してみたいかがですか？

●作り方

- ①ひじきを水で戻した後、水気をきっておく。
- ②蒸し大豆を荒く刻む。
- ③キュウリは輪切りにする。
- ④全ての材料と調味料を混ぜ合わせたら出来上がり。

人の動き (平成27年12月1日現在)

■人口	30,501 (- 5)	■男	14,355 (+ 14)
■世帯数	12,153 (+ 9)	■女	16,146 (- 19)
■転入	65	■転出	63
		■出生	24
		■死亡	31
■高齢化率(65歳以上)	33.20%		

このはな館『旬菜家』の PRESENT 季節料理「西都の春の恵み」(提供:西都市観光協会)

このはな館内レストラン『旬菜家』より、季節料理『西都の春の恵み』を3人にプレゼントします。
※写真は去年のものです。



プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記まで応募ください。締切は1月31日(当日消印有効)です。
※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。
※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市総務課「プレゼントもらっちゃおう1月号」係。または、Eメール:koho@saito-city.jpまで。

11月号プレゼント「調殿木工房さんの『パッチワーク用の額』」の当選者です。おめでとうございます。

結城千代子さま(三宅)

BOOKS

～市立図書館の新刊より～
オススメの本

『シニアのための健康ひとり鍋』 浜内千波/著 KADOKAWA



ラクしながら、おいしく食べて健康に！健康を第一に考えた簡単でおいしい家庭料理を提案し、幅広い支持を受ける人気料理家が心も体も喜ぶ欲張りな鍋レシピをお届けします。忙しい時、寒さに負けそうな時、いつだって鍋料理は心強い味方です。

『0～6歳よみかせ 考える力を育てるお話90』 田島信元/監修 東京書店



親子で楽しめるお話集。読み聞かせや読書は少しずつでも毎日続けることが大切です。いつでもどこにでも持ち運べる小型の本書を利用して、読み聞かせを生活に取り入れて習慣化しましょう。読み聞かせは子どもの豊かな心と読書力を育みます！



滝一郎の ちょっと

みちくさ

第41回 ヨメナ

ナクサ（七草）について
は、みちくさの第9回で
書いた。しかし、それは平成
25年3月号で書いたものだから、
大方はお忘れかもしれないので
その要点を抜粋する。

（以下引用）

四辻の左大臣という人が詠
んだ歌がある

せりなずな ごぎょうはく
べら ほとけのぎ すずな
すずしろ これやなくなさ

ここに出てくる植物を現代
風に書くとセリ・ナズナ・ハ
コグサ・ハコベ・タビラコ・
ノビル・ヨメナとなる。この
七草を炊き込んだ雑炊を旧暦
の1月7日に食し、その年の
無病息災を祈ってきた。

先ごろ、県内を走り回って
集めた我が家の山菜園の植物
が茂って見通しが悪くなり、
車の運転の邪魔になったので、
庭木の剪定と山菜の除草
をした。

しばらくしたらそのスッキ

リした庭に、ヨメナ・ノビル・
ヤブカンゾウ・クサソテツな
どの強い野草が芽を出した。
ヨメナは、緑黄色野菜と同
じくらいのビタミンAを含ん
でいると言われている。芽を
ゆでて浸し物、あえ物、テン
プラなどにして食べると骨と
歯が丈夫になり、子どもが元
気に育つ。

医学的に見てもビタミンA
が不足すると子どもが発育不
良になり、ことに骨と歯が駄
目になるといふ。元気もなく
なる。

あなたの周りにこんな子ども
もがいたら、そこから連れ出
して太陽のサンサンと照りつ
ける野原に連れて行こう。そ
こで一緒にヨメナ摘みをしよ
う。

秋のひぎしを あびてとぶ
トンボを軽く 休ませて
しずかに咲いた 野辺の花
やさしい野菊
うすむらさきよ

また、ビタミンAを多く含
んだヨメナは、食べると目の

働きが良くなり、夜盲症に効
くといふので、早速芽を摘み、
塩で揉んで刻み、みじん切り
にし『よめな飯』を作ってい
ただいた。
テレビがハッキリ見えるよ
うになった気がする。

（文・写真/滝 一郎）

